

第Ⅲ期中期経営計画の見直しについて

1 見直しの根拠

- ① 現行計画は、診療報酬改定やDPC導入の影響について収支に想定していたが、結果として収益構造の基本となる患者数及び診療単価にずれが生じ、実態と乖離した収支状況となったこと
- ② 高度医療機器の更新計画の修正や市総合計画実施計画に掲げる事業との整合性を図る必要が出てきたこと

さらに、これらを踏まえ市民病院経営懇話会において、委員から実態に即した計画見直しが必要との指摘を受け、計画の中間年度(H23年度)で見直しを行うこととした。

2 主な見直し事項

(1) 事業計画（文言）の修正

→新しい施策・事業の追加、修正

【感染管理対策の強化】 H23.4月認定看護師専従配置

【DMAT（災害派遣医療チーム）の設置及び育成】 H23.7月県の認定

【電子カルテシステムの更新】 H18、19新規導入

【DPC（診断群分類別包括評価）の導入】 H21.4月から適用

(2) 収支計画及び数値目標の修正（平成 24、25 年度に反映）

→DPC導入、診療報酬改定、経営改善などに伴う修正

・ 医業収益の修正

【入院収益】

単 価：H24（39,667円→42,500円）、H25（39,667円→42,600円）

患者数：H24、25（395人→385人）（1日あたり）

【外来収益】

単 価：H24（9,592円→9,000円）、H25（9,640円→9,045円）

患者数：H24、25（975人→985人）（1日あたり）

・ 医業費用の修正

【経費】

業務委託の複数年化、施設の計画的修繕等による費用の節減

3 主なスケジュール

9月～10月	見直し案（事務局案）の作成
11月	市民病院経営懇話会で意見聴取（8日）
11月	平成23年度収支状況（決算見込み）を反映
11月	平成22年度決算認定
12月	第Ⅲ期中期経営計画の点検・評価の公表（平成22年度分）
2月	市行革懇話会で計画見直しを報告（23日）
3月	市民病院経営懇話会で意見聴取（15日）
3月	第Ⅲ期中期経営計画（改訂版）の公表（30日）